

## 目 次

I . 上下水道モニター年間活動概要.....	P.2
II . 上下水道モニター会議内容.....	P.3
III . アンケート結果 .....	P.7
第 1 回アンケート結果.....	P.7
第 2 回アンケート結果.....	P.14

(全 23 ページ)

## I. 上下水道モニター一年間活動概要

① 令和2年度（2020年度）上下水道モニター数・・・28名

② 年間活動表

月 日	行 事	内 容
7月22日（水）	第1回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道事業の概要説明</li> <li>・意見交換</li> <li>・オリエンテーション</li> </ul>
9月26日（土） 9月30日（水）	第2回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄水実験</li> <li>・柴原浄水場（給水体験）</li> </ul>
9月末～ 10月中旬	第1回アンケート	局広報誌『とよなかの上下水道』No. 49 と広報に関するアンケート
10月15日（木） 10月17日（土）	第3回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> <li>・猪名川流域下水道原田処理場</li> <li>・スカイランド HARADA</li> </ul>
1月末～ 2月中旬	第2回アンケート	小冊子『上下水道 防災減災 備えトクハンドブック』と『上下水道モニター活動』に関するアンケート
2月下旬～ 3月中旬	第4回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YouTubeにて配信した講義動画の視聴アンケート</li> </ul>
3月23日（火）	第5回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第2次とよなか水未来構想」と今後の取り組みについて</li> <li>・年間活動報告、意見交換</li> </ul>

補足：

コロナ禍の影響で、活動開始を3か月遅らせ、対面開催の会議1回分を減らした。

各会議は感染予防対策に配慮したうえで行い、施設見学はご家族などの同伴者の参加を取りやめた。

## II. 上下水道モニター会議内容

### ① 第1回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
7月22日(水) 10:00～11:30	豊中市立生活情報センター くらしかん 3階 イベントホール (豊中市北桜塚2-1-1)	・上下水道事業の概要説明 ・上下水道モニターの自己紹介 と意見交換	18名

■パワーポイントを用いて上下水道事業の概要を説明し、上下水道モニターの皆さんに自己紹介および意見交換をしていただきました。

#### ◇自己紹介内容

- 仕事でライフラインに係る維持管理の仕事をしてきたので、その知識・経験を活かしたいと思い応募した。
- 自分の子どもに上下水道の仕組みを聞かれた時に、上手く答えられるようにしたい。
- 震災や水害など災害発生時にどう対応すればよいか学びたい。

#### ◆意見・質問（一例）

[質問] 豊中市内での災害発生時に、配水場の機能を維持する危機管理体制はどうなっているか。

[答え] 市内の配水量を地区別に24時間モニタリングしており、異常時には有人対応する体制を整備している。

[質問] 全国で水道管の経年劣化による漏水事故が発生している。豊中市での維持管理と更新計画を教えてください。

[答え] 大規模な漏水事故は事前に予兆がある。局では毎日地域ごとの配水量を把握して、変化を点検する事前の対策をすすめており、その効果で大規模な断水事故を予防できている。

② 第2回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
9月26日(土) 9月30日(水) 13:00~15:00	柴原浄水場 (豊中市宮山町3-20-1)	・浄水場の概要説明および 浄水実験 ・施設見学	19名

■柴原浄水場の施設概要と浄水過程について、沈でん実験やろ過実験を体験いただきながら局4階会議室で事前に説明した後、バスで移動し、浄水場内を見学しました。また災害時に用いる応急給水装置（応急給水栓・給水袋など）も見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆職員の説明については約90%の参加者が「分かりやすかった」と回答。「専門用語等を使わずに、わかりやすい言葉で丁寧に説明してもらえた」と感想をいただき好評でした。
- ◆「沈殿実験・ろ過実験があったので、浄水過程がよく理解できた」、「自然な敷地の中で管理され親しみを感じた」、「トリハロメタンやクリプトスポリジウムの検査を実施していると伺い、安心感が高まった」などの感想をいただきました。

③ 第3回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
10月15日(木) 10月17日(土) 13:00~16:00	猪名川流域下水道 原田処理場 (豊中市原田西町1-1)	・原田処理場の概要説明および施設見学 ・スカイランド HARADA 見学	19名

■パワーポイントや動画を使って原田処理場の概要を説明した後、実験を交えながら、不織布などの流入により下水処理施設で起きる機械故障について紹介し、下水道に流してはいけない物があることを説明しました。続いて場内をバスで移動し、1系水処理施設（標準活性汚泥法）やスカイランド HARADA を見学しました。スカイランド HARADA では希望者にマンホールカードを配布しました。

◇アンケート内容から

- ◆職員の説明については全ての参加者が「分かりやすかった」と回答。「ユーモアや例えを混ぜた説明が聞き取りやすく理解しやすかった」と大変満足度が高かったです。
- ◆「下水処理の仕組みも意外とシンプルなのには驚いた。しかも、大部分が微生物の働きというのも驚いた」、「トイレに使う紙類はまず「水に溶ける」ことを確認しなければと思った」、「以前見学に行った息子たちと共通の体験をしたことで、話が共有でき、家族で改めて話し合うことができた」などの感想をいただきました。

④ 第4回上下水道モニター会議

実施日	実施方法	主な内容	提出数
2月24日(水)～ 3月12日(金) 期間延長・最終締切 3月15日(月)	YouTubeで公開した 講義動画をオンデマンド 視聴しアンケートを提出	講義テーマ「命をつなぐ水」 ・災害対応について ・SDGs(持続可能な開発目標)	21名

■1月27日(水)にくらしかんイベントホールにて対面開催予定の会議が、緊急事態宣言の発出により中止となったため、代替手段として当日講義予定であったパワーポイント動画コンテンツを作成のうえ、YouTubeで期間限定公開を行いました。実施期間中に動画をオンデマンド視聴いただき、所定のアンケートに回答すれば、会議に出席したとみなす形で開催しました。

◇アンケート内容から……回答率 75.0% (28名中21人が回答)

問：地震などの緊急時に備えて非常用の生活用水を確保しているか

答：確保している 17人(81.0%)、確保したいができていない 4人(19.0%)、確保する必要なし 0人(0%)

問：生活用水の確保方法や、その他、災害に備えて実践していること

答：ペットボトル水(市販品・水道水)のストックは大半の方が実施しており、ローリングストックの実践、風呂水を貯めておく、災害用バッグを常備するなど意識は高め。

問：SDGs(持続可能な開発目標)に関して、日ごろからの心がけや実践について

答：マイバッグ持参で買い物する、プラスチックの使用削減、水を大切に使う、リサイクルの活用、食品ロスをなくす、ごみの削減などを半数以上の方が実践されていました。また、実践はないが今後意識したいとの声もありました。

- ◆災害対応の内容については、「自助、共助、公助という考え方を初めて知った」、「自分の備えと地域連携が大切だと学んだ」、「災害発生時に水道の復旧にどの位時間がかかるのか気になった」などの感想をいただきました。
- ◆SDGs の内容については、「世界での取組みに、水が大切な資源であると感じた」、「エネルギーの有効利用の取組みは市民として誇らしく思った」との感想をいただきました。
- ◆動画については、「画面がきれいで分かりやすかった」、「自助の内容はハンドブックに記載されているので短くても良かったのでは」という声もいただきました。

⑤ 第5回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席数
3月23日(火) 10:00~11:45	豊中市立生活情報センター くらしかん 3階 イベントホール (豊中市北桜塚2-1-1)	・「第2次とよなか水未来構想」と今後の取組みについて ・年間活動報告、意見交換	13名

■パワーポイントを用いて「第2次とよなか水未来構想」と今後の取組みの概要を説明し、上下水道モニターの皆さんに活動の振り返りおよび意見交換をしていただきました。

◇振り返り内容

- 水の安全性がよく理解できたので、安心している。これからも豊中市に住み続けたい。
- 毎回20人程度の参加人数であることがもったいないと感じた。参加者が対面する機会が少なかったのが残念だった。
- 浄水場の施設見学で、ろ過過程などを見たことが勉強になった。水が貴重な資源あること、SDGsへの関心が高まった。この内容をもっと外部にセミナーなどの形で公開してほしい。

◆意見・質問（一例）

[質問] 下水の不明水について、詳しく知りたい。

[答え] 雨天時に汚水管に雨水が流入する、古くなった下水管に地下水が流入するなどの事例がある。エリアごとに水位を細かく点検して対応をしているところだ。

[質問] モニター活動終了後も、私たちが上下水道事業について意見をしていく機会はあるのか。

[答え] モニター経験者には、局内の運営審議会への参加、パブリックコメントへの意見提出等でその経験を活かしてほしい。

### III. アンケート結果

#### ■調査方法

パソコン、スマートフォンから豊中市電子申込システムのアンケートフォームにアクセスし、選択操作および文字入力により回答する。

#### ① 第1回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
9月28日(月)から 10月13日(火)まで	局広報誌『とよなかの上下水道』No. 49と 広報に関するアンケート	25名 (回答率 89.3%)

#### ■目的

広報誌の内容や見やすさ、および局ホームページの閲覧経験や見やすさ、上下水道事業の興味関心について、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報誌・局ホームページをはじめとする広報・啓発活動の改善を図っていくことを目的とする。

#### ■質問内容及び調査結果

#### A. 生活の中から新型コロナをみつめて (表面上部)

##### Q.1 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。  
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	22	88%
② どちらでもない	2	8%
③ わかりにくい	1	4%

#### ③と答えた理由・改善点

◆前年度広報 48号と比べて文章が多く、全体を詰めすぎで重たく感じ、読む気が起こりません。

キャラクターの「アクッピー」は二色刷りで無く、48号のように四色刷りが良いと思ひ

ます。・・・マスコットは大き目に！、明るく！

各項目の連絡先は横並びで無く、縦並びが見やすいです。

例：・生活情報センター・・・・・・・・・・

・豊中警察　・・・・・・・・

「下水道のトラブル発生！そんなときは」の項目は前年 48 号とほぼ同じ文章と同じ挿入絵であるが前年度の構成がものすごく見やすいです。ただし工事業者一覧の QR コードの掲載は良いです。

**Q.2** この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。  
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	18	72%
② どちらでもない	7	28%
③ 参考にならなかった	0	0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

#### B. 各種お知らせ記事について (表面下部、裏面)

**Q.3** 記事の内容はわかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。  
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	21	84%
② どちらでもない	4	16%
③ わかりにくい	0	0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

#### C. 広報誌全体

**Q.4 誌面のデザインや色合いは見やすいですか。**

「見にくい」を選択された方は、見にくい箇所やその理由を具体的にお答えください。

選択肢	回答数	割合
① 見やすい	18	72%
② どちらでもない	4	16%
③ 見にくい	3	12%

③と答えた理由・見えにくい箇所

- ◆二色刷りでは、目に訴えるものが少ないので、出来るだけ目に訴えるように多色刷り（予算もあるが）で構成される事を望みます。
- ◆文字が多く、興味がないものだとスルーしてしまいそうです。  
絵やピクトがもっとあれば、子ども向けくらいにレベルを下げてもらえると家族で共有できそうです。
- ◆2面に情報をまとめる為か、全体的に余白が少なく、やや見づらい。段落と段落の間に余白を開けた方が見やすい。水道に関する情報なので、水色が基調なのは理解できるが、全体的に暗い印象がする。もう少し水色を使うのを抑えてはどうだろうか？

**Q.5 文字の大きさについて、見えにくいと思う箇所がありましたら、お答えください。**

- ◆ちょうどよい大きさだと思う。
- ◆たくさん情報が詰まっていて、どれが重要かが分かりづらいかと思います。
- ◆水のイメージで水色ベースにしているのもよくわかりますが、ご年配の方には見えにくいのではないかと漠然と感じました。
- ◆特に見えにくい箇所はありませんでしたが、表面下部と裏面の文字をもう少し太くしたほうがより読みやすくなるのではと思います。表面上部の文字と同じ程度でいいと思います。
- ◆1枚のチラシで凝縮しすぎであると思う。せめてA3サイズで二つ折りしてリーフレットにするべきだと思います。図や字をもっと大きくしたほうが良いと思います。
- ◆丁寧な説明ですが、行間が詰まり気味でぎっしりな印象をうけました。
- ◆太文字の方が読みやすかった（表面上部）

**Q.6 わかりにくい単語や表現がありましたら、お答えください。**

- ◆簡潔に分かりやすい言葉を使用していると思います。市民目線にもなっているかなと思います。
- ◆「給水契約の内容をご存じですか」の項目については上から1～4行目までは何を言いたいのかわかりません。この文章は下から3行目のホームページを参照で済むと思います。給水契約とは民法上の提携約款に当たり、使用の開始・中止…で良いのではと思いますが？
- ◆「給水契約の内容をご存じですか」について、現在、賃貸マンションに入居していて、水道料金は毎月、管理人の所に持参しているが、水道局との契約がどのようになっているのか今一つははっきりしない。電気やガスのように分かり易い仕組みとか説明があればと思う。
- ◆分かりづらいわけではないのですが、下水道トラブル発生！そんなときはの部分に、指定排水設備工事業者一覧が、QRコードですが、高齢の方には難しいのかなと思いました。
- ◆指定排水設備工事業者一覧は、いざ民地内の排水設備のトラブルの際に必要なもので、QRコードではなく大きく連絡先を掲載し、業者紹介とその要領、3社以上の紹介と、見積もりを取るなど、をアドバイスしたほうが良いと思います。
- ◆公共ですってどんな感じなのかなと思いました。

**Q.7 今回の広報誌の内容で、興味を持った記事はどれですか。(複数回答可)**

選択肢	回答数
小学校で水道出前教室やってます	14
生活の中から新型コロナをみつめて	13
鉛管を使用のご家庭へ	8
下水道のトラブル発生！そんなときは…	8
給水契約の内容をご存じですか	5
特になし	0

**Q.8 今回のアンケートに回答する以前に、「とよなかの上下水道」を読んだことがありますか。**

選択肢	回答数	割合
① 読んだことがある	12	48%
② 存在は知っていたが読んだことはない	3	12%
③ 「とよなかの上下水道」があることを知らなかった	10	40%

**Q.9** 「とよなかの上下水道」は年1回発行し、全世帯に配布しています。

発行回数について、どのように感じますか。

選択肢	回答数	割合
① 多い	0	0%
② 少ない	8	32%
③ ちょうど良い	16	64%
④ わからない	1	4%

**Q.10** ご意見・ご感想がありましたら、自由に入力してください。

- ◆たくさんの情報があっというのかなと思いますが、詰め込みすぎるかなと思うので、もう少しページ数を増やしてもいいのかもしれません。
- ◆広報誌は、できれば季刊程度の発行回数にしてほしい。  
局広報誌『とよなかの上下水道』No.49中で、お問い合わせ先等のQRコードがあればいいと思います。
- ◆ミズトキが見やすくデザインも素敵なので、好きです。
- ◆下水道の詰まり、トラブルが起きた場合は？という記事が、分かりやすい図があり、理解しやすかったです。まだ下水道のトラブルになったことはないですが、トラブルになった時の為この図を頭に入れておこうと思いました。
- ◆台風にコロナに。目まぐるしい世の中、水が使える事の有り難みを実感します。  
出前講座や見学会も少しずつ色々な人に機会があるとより実感するので良いと思います。
- ◆「とよなかの上下水道」は年2回は発行していただきたい。  
また、広報誌「とよなか」誌上にも掲載すれば、より多くの方が興味を持てると思います。
- ◆とよなかの上下水道は年1回の発行なので、毎年楽しみにしています。今回の特集記事

は、コロナ禍の中でタイムリーな内容でした。市民生活に直結した今後の企画に期待しています。

◆紙がもう少し分厚い方がいい。

**D. 上下水道局のホームページについて**

**Q.11 上下水道局ホームページを見たことがありますか？**

選択肢	回答数	割合
① 見たことがある	14	56%
② 見たことがない	11	44%

**Q.11-b 「見たことがある」を選択された方にお尋ねします。必要な情報は見つけやすかったですか。**

選択肢	回答数	割合
① 見つけやすい	12	86%
② 見つけにくいがなんとか見つけられた	1	7%
③ 見つけられなかった	0	0%
④ 毎月配信されるお知らせメールのリンク以外は見ていない	1	7%

**E. その他**

**Q.12 以下の各テーマから興味のあるものをお選びください。(複数回答可)**

<A：水道>

選択肢	回答数
1. 水道料金	16
2. 水質（水源、水道水の基準など）	16
8. 水道管路や浄水・配水施設の老朽化	14
6. 水道水に含まれる塩素の役割	10
5. 水道施設の紹介	9
7. 受水槽の点検や掃除	8
9. ミネラルウォーターやスーパーで配布している水	8
3. 給水装置のトラブル対応方法（蛇口の水漏れなど）	7
4. 浄水処理のしくみ	7
10. その他（100文字まで入力可能）	3

「その他」の回答内容

- ◆災害時対応
- ◆防災グッズの浄水剤は大丈夫か？ 緊急時の給水設備はどこにあるのか？
- ◆水道料金は、近い将来値上げするの？

<B：下水道>

選択肢	回答数
1. 下水道使用料	14
3. 排水設備のトラブル対応方法（下水の詰まり、臭いなど）	13
2. 水質（放流規制、排水の基準など）	12
4. 下水処理のしくみ	12
7. 雨水浸水対策	12
5. 下水道施設の紹介	9
8. 下水管路や処理施設の老朽化	8
6. 下水道の役割	5
9. その他（100文字まで入力可能）	0

「その他」の回答内容

(回答なし)

<C：その他>

選択肢	回答数
2. 災害対策（地震、風水害）	20
3. 環境保全の取組み	13
4. 局のイベントや広報活動	9
1. 工事	6
6. 水回りの民間業者	5
5. 局の財政状況	2

Q.13 どのような方法なら、上下水道に関する情報を入手しやすいですか。（複数回答可）

選択肢	回答数
1. 広報誌、パンフレットなど	21
3. 携帯電話、スマートフォン	12
2. パソコン、タブレット端末	10
5. 上下水道局の窓口、イベント時など	4
4. テレビ	3
6. その他（100字まで入力可能）	0

「その他」の回答内容

（回答なし）

② 第2回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
1月27日（水）から 2月14日（日）まで	小冊子『上下水道 防災減災 備えトクハンドブック』と 『上下水道モニター活動』に関するアンケート	26名 (回答率 92.9%)

■目的

小冊子の内容や見やすさについて、お客さまの視点による評価・意見を集約し、小冊子の改善を図っていくこと。また、上下水道モニター活動について、お客さまによる意見・要望を集約し、募集・運営方法の改善を図っていくこと。

■質問内容及び調査結果

A. 小冊子「上下水道 防災減災 備えトクハンドブック」について

Q.1 上下水道モニターになる前から、このハンドブックをご存知でしたか。

選択肢	回答数	割合
知らなかった（今回モニターになって初めて見た）	20	76.9%
知っているが見たことはなかった	4	15.4%
ハンドブックを持っていた ※1	2	7.7%
ハンドブックを持っていないが見たことがあった ※2	0	0.0%

※1のサブ質問（どこで受け取りましたか）の回答

- ◆事務局から送付されてきた。
- ◆昨年、モニター会議で頂きました。

※2のサブ質問（どこで見かけましたか）の回答

回答なし

Q.2 「上下水道 防災減災 備えトクハンドブック」の中で、興味を持った記事はどれですか。（複数回答可能）

選択肢	回答数
災害に備えて家庭でできる対策～水の備蓄・汲み置きのポイント(2～3P)	17
災害時のトイレ対策(裏面)	12
災害が起こってしまったら＜正確な情報収集を/避難するときは＞(裏面)	12
日頃からの大雨（台風・集中豪雨）による備え(4～5P)	11
寒波による水道管凍結にも備えましょう(7P)	11
応急給水 水運びのヒント(裏面)	11
寒波で水道管が凍った時は…(裏面)	10
停電による断水に備えましょう(6P)	9
お手軽防災グッズ(裏面)	9
避難所マップ(裏面)	7
緊急連絡先(裏面)	6
特になし(こちらを選択した場合は他の選択肢の選択不可)	0

Q.3 この「上下水道 防災減災 備えトクハンドブック」の評価は、5段階でどれになりますか。

選択肢	回答数	割合
良い	13	50.0%
まあまあ良い	10	38.5%
普通	2	7.7%
あまり良くない	1	3.8%
良くない	0	0.0%

Q.4 「上下水道 防災減災 備えトクハンドブック」について、「他に掲載して欲しい情報」などのご意見や、ご感想がありましたら自由に入力してください。

他に掲載して欲しい情報

- ◆「緊急連絡先」のページには、市役所や救急医療センター等の電話番号も記載しておいたほうが良いと思います。
- ◆下水管、雨水管のつまりや掃除の仕方にも興味があるので、予防方法、詰まった場合の対処法及び連絡先も記載してほしい。
- ◆高齢者や車のない人が、応急給水所から水を運ぶのは大変だと思います。そのあたりの支援として、行政がしていることがあればのせてほしい。

◆意見・◇感想

- ◆長く手元に置く冊子にしては紙質が劣るように感じました。カラフルでデザインに興味が出るようなものの方が、多くの方が手に取り読むと思います。
- ◆1枚ものではなく、「小冊子」スタイルにした方がより使いやすく便利だと思う。
- ◆水道の観点から防災減災を啓蒙しているのは評価できるのではないかと。但し各世帯に諸事情があるなかで、より具体的な課題提案が欲しかった。
- ◆折線の一部に切り込みを入れるが、実際に使用するとき裏面の地図等を見るために広げると折線の切れ込み部分が不安定で、破れてしまう可能性が大きい。もう少し工夫が必要。
- ◆東京防災ブック（※）のようなしっかりした作りの永久保存できるものがあっていいと思います。

※「東京防災」PDF版は下記 URL から閲覧できます。＜東京都防災ホームページ＞

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1002147/1008042/1008074.html>

(事務局補足)

- ◆ハンドブックの開き方が少しわかりにくかった。
  - ◆やさしいカラーイラストもあり読みやすかった。
  - ◆とても役に立つ情報盛り沢山でもっと広めてほしい。各家庭に配布してほしい。
  - ◆薄くて良かった。冷蔵庫とかに貼れても良かったと思う。
  - ◆ポケットブルになり持ち歩きしやすいし便利です。また、知識も増えるし良いと思います。
  - ◆「水の備蓄の心がけとポリタンク等の準備」について～水道水の備蓄を習慣づけるように記載することは必要且つ良いことだが、表現を備蓄と言う強い言い回しでは無く、柔らかい他の言い回しが良いと思います。
- ◇今年1月、箕面居住の友人から、「水道管が凍結して水が出ない」と驚きの電話が入りました。そのこともあり、今回のハンドブックはとてもタイムリーな内容でした。「水道管が凍った時の対処法」と「凍結予防対策」は、蛇口の図や、パイプスペース内の写真で説明されており、凍結予防の保護方法がよくわかりました。今なら友人に自信を持って対処方法を教えられます。
- ◇東日本大震災の発災日が近づくと、毎年この時期に、防災グッズや常備品の点検・確認をしています。そのため震災にあったら、水の確保を最優先と考えて対策を講じる必要を感じていたので、「災害に備えて家庭で出来る対策」を参考にしたいと思います。
- ◇私はマンション管理組合の理事長として、災害対策を住民にお知らせしています。しかしながら、十分な対策になっておらず苦慮しております。

#### 質問

- ◆水道水には塩素が含まれているので、普段、料理や飲料には浄水器を通した水を使っています。  
非常時にはどうすれば良いのでしょうか？煮沸すると良いと聞きましたが、何分ぐらいで塩素は消えるのでしょうか？
- ◆こちらは、普段どこで配布されているのでしょうか？

#### B. 上下水道モニター活動について

- Q.5 今年度の上下水道モニター会議では施設見学を含めて、現在までに会議を3回開催しましたが、開催回数についてどのようにお考えですか。

参考：令和2年度は、第4回会議を映像配信にて開催の予定です。また、3月末には第5回会議を開催の予定です。例年は工事現場見学や座談会も含めて6回の会議を開催していましたが、今年度はコロナ禍の影響で開催回数を減らしました。

選択肢	回答数	割合
ちょうど良い	17	65.4%
少ない	9	34.6%
多い	0	0.0%

**Q.5-b Q5 の回答の理由や、会議で取り上げて欲しい内容を入力してください。**

#### 回答の理由

- ◆会議に参加したいが小さい子どもがいるためコロナが気になり参加できなかったです。
- ◆コロナ禍の中での開催、ご苦勞様でした。この回数でちょうどよかったと思います。
- ◆コロナの影響で会議等は自粛になったのは仕方ない。
- ◆今年は特にコロナで見学会や、会議が少なかったのかもしれませんが、なかなか平日のモニター会議に出ることは厳しかったです。アンケートなら、自宅でも書けるので、アンケートを増やせるといいです。
- ◆コロナ禍で開催が中止や延期になる場合があったのは仕方ないと思うが、やはり少ないと思う。2か月に1度計算の開催数ではなく、3か月で2回程度は必要なのではないかなと感じます。
- ◆余りに多いと負担になる方もいるし、少な過ぎると忘れてしまいそうなので、ちょうどいいと思います。
- ◆COVID-19 で施設見学や会議が少なかったこともあり上下水道事業の全体があまり把握できなかったので書けません。
- ◆今年度は、コロナの状況もあり、仕事も時差になったりなので行きやすい回数です。
- ◆去年もモニターをさせていただいたので、より少なく感じました。
- ◆多すぎず、少なすぎず、適度な回数だったと思いますが、コロナの影響で事務局の方々が想定していた内容で開催できなかったことは残念だと思います。
- ◆コロナで今回はいつものようにはいかなかったが、臨機応変に対応してくれたのは良かった。

#### 会議で取り上げて欲しい内容

- ◆上下水道料金の詳しい仕組みを教えてください。
- ◆水道料金は景気で左右されますか。

- ◆コロナ対策と「水」という観点での開催を期待したい。
- ◆地域や町内での取り組みなどがあれば、どんなことをしているのか教えてほしいです。
- ◆上下水道サービスにおける民間業者との業務の線引き、協力関係。
- ◆家庭で簡単に出来る浄水方法を知りたい。
- ◆浄水場の近代化について、深くお伺いしたいと思います。
- ◆他の施設も見学をしたい。自分の住んでいる地域の施設（寺内配水場）には特に関心があるので見学を希望します。
- ◆下水道について、もっと知りたい。ごみ分別のように、日常的に私たちにできることがあれば取り組みたいと思っています。

**Q.6** 今年度の上下水道モニター会議では、アンケートを2回実施しました。アンケートの実施回数について、どのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
ちょうど良い	20	76.9%
少ない	6	23.1%
多い	0	0.0%

**Q.7** 仕事や趣味などを問わず、Zoomなどを使ったオンライン会議を経験されたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
経験した	14	53.8%
経験していない	12	46.2%

**Q.8** 上下水道モニター会議がオンライン（Zoom）で開催されるとしたら、参加できますか。

選択肢	回答数	割合
参加できる	13	50.0% ※1
経験はないが事務局の支援があれば参加できる	10	38.5% ※2
参加できない	3	11.5%

※1 Q7で「経験していない」と回答した方3名を含む、音声のみの参加希望の意見有。

※2 Q7で「経験した」と回答した方3名を含む

Q.8-b 参加できないと答えた方におうかがいします。その理由をお答えください。

(複数回答可能)

選択肢	回答数
その他	2
仕事や家事が忙しく時間が取れないから	1
機器や回線などの環境が揃っていないから	1
実際に対面した会議のほうがいいから	1
機器などの扱い方がよく分からないから	0

その他の回答

- ◆プライバシーについて心配だから。
- ◆よくフリーズしたりするので。googlemeetのほうが有難い。

Q.9 今年度、上下水道モニターとして活動されて、上下水道局への印象は変わりましたか。

選択肢	回答数	割合
良くなった	23	88.5%
変わらない	3	11.5%
悪くなった	0	0.0%

Q.10 モニター活動を通じて、最も印象に残ったことは何ですか。

- ◆施設現場を見学できたこと。日常生活での水の大切さを改めて考え直す良いきっかけになった。
- ◆上下水道局が身近になりました。市の広報紙を始め、新聞など上下水に関する記事に目が向くようになり、また日々「水、上水、下水」に目が向くようになってきました。コロナ下、海外では、下水分析でコロナの発生時期やひろがりをつき止める研究も進められています。下水は私たちの健康の鍵を握っているようにも思っています。
- ◆上下水道の施設見学が五感すべてで体験するため非常によく分かり、実際に嗅いだ匂いも今だ覚えています。説明も分かりやすく実際に目でみて、理解できたので頭に残っています。
- ◆会議や施設見学等で上下水道局の方々が、私たちのために日々頑張ってくれていることや設備等に関して、知ることができたこと。

- ◆川の水から浄水するシステム、及び下水処理の仕方がシンプルで、化学薬品をふんだんに使って浄水するわけではないのに驚いた。また、配水場から各家庭に水を送るのに電気を使わず！高低差を利用しているのに感心した。
- ◆猪名川流域下水道原田処理場の見学をさせてもらったこと。沈殿池、反応タンク等、ほとんど自然と物理的な力で水が浄化される様子を見せてもらって、下水処理の仕組みがよくわかりました。また、現地での案内、説明をしてもらった職員の話が分かりやすく、よかったです。
- ◆原田下水処理場の見学で感じた。敷地が非常に広いことと臭気が最終処理池まで匂ったような気がしたことです。処理水を川に放流するところが見学したかったです。
- ◆浄水場見学で、実際のお話をきき、家庭で使用できる水にするために、何工程も行われることに感心した。色んな役割の人が働いていることにも驚き、様々な業務があることも知った。
- ◆水道施設の見学が勉強になり、子どもたちや周りの方にも水道の話をするようになりました。日常生活でも、食器の洗い方に気をつけるようになり、モニター活動をしてよかったです。
- ◆市内の水道管をブロック分けし、毎日日中夜の使用量を監視し、漏水のみきわめを行い、水道管の布設替に繋げていること。
- ◆会議に参加した際に、普段接することのない事務局の方々のお話を聞くことができ大変参考になりました。
- ◆今回はコロナでいつもとは違う感じの変更ばかりでしたがそれはそれでいい経験だったと思います。職員の方の素早い対応も印象をよくしてくれました。今後も急な変更などにも素早く対応できる豊中市上下水道局であって私達の生活を安心させてほしいと思います。
- ◆参加できなくて残念でしたが、送ってもらった資料でいろいろ勉強になりました。身近な水道のことを知らなかったなど改めて実感しました。

**Q.11 モニター活動について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由に入力してください。**

- ◆時間の制約があり、参加者は比較的高齢者が多いと感じました。もっと若い人や女性、特に家庭の主婦にも参加してもらえればと思います。例えば、学校が休みの土曜日開催などで、子供連れで参加できるようにしたらいいと思います。
- ◆任期が単年度であるので、折角貴局の活動を理解できても、より深く討論する場がない。

ここは、モニター編成の半数を二年目、残り半数を初年度とモニター間での活発な討論を促す任期にはいかがなものかなと思います。

- ◆予定がわからないので、モニター会議の出席を何度か断りましたが、前日に参加が可能と判断出来た場合に参加が出来たらありがたかったです。
- ◆今まで知らなかったことを知り得たので大変良かった。ただ、知ったのは私個人だけだし、モニター参加者は少人数なので、それで良いのか疑問に思った。何かお役に立つことがあれば協力したいと思う。
- ◆この様な活動をされているのをはじめて知ることができました。ただ、はじめての会議でたくさんの職員が参加されていたのは必要ない。コロナもあり、最小限で十分かと思いました。
- ◆最近の気象などからももっと知識が深めることができたらいいと思いました。色々と貴重な経験ができ、勉強になりました。
- ◆もう少し上下水道局の業務実態を、特に市民と接する部分でどうしているか知りたかった。
- ◆モニターになったことで改めて水について考える機会が持てたので良かった。
- ◆分かりやすく伝えてくださったり、バスでの見学、座学を組み合わせてくださいだったので楽しかったです。また機会があれば是非参加させて頂きたく存じます。
- ◆浄水場見学へ参加したかったです。コロナ禍で仕方ありませんが、子ども同伴不可で平日午後や土曜の日程だと難しかったです。
- ◆今回はコロナで予定通りいかず少し残念でしたが仕方ありませんね。今後も出来ることを精一杯でいいと思います。
- ◆コロナが収束したときにしっかり参加したい。
- ◆横浜市水道局のセラロッカ（※）が稼働しています。コロナ禍ですが、ZOOM を活用したモニター会議に期待しております。

※横浜市水道局で最初に築造され、120年の歴史ある川合浄水場の愛称。平成26年4月に日本最大級のセラミック膜ろ過施設に生まれ変わった。（事務局補足）

**Q.12** モニターの任期が終わっても、引き続き活動できるとしたらどのような活動に興味がありますか。（複数回答可）

選択肢	回答数
局が行うテスト事業のモニター(例：スマートメーターの実証実験)	17
局が行うイベントの補助スタッフ	12
局が行う水道出前教室の補助スタッフ	12
SNS での交流	8
局広報誌の企画・編集	8
局広報誌の読者モデル	4
任期終了後の活動は難しい(こちらを選択した場合は他の選択肢の選択不可)	3
その他	0

「その他」の回答内容

回答なし

以上が上下水道モニター年間活動報告書です。  
1年間、活動いただきまして、ありがとうございました。